

# 事務事業評価シート

参考帳票(事務事業評価)

## 1 基本情報

事業番号		060103010100		事業の種類		4	
年度	1	事務事業名	行政評価システム推進事業	予算事業名	行政評価システム推進事業	優先度	3
まちづくり目標		まちづくり目標推進のために		担当部局名		企画総務部企画広報課	
施策名(中)		改革に挑戦する市役所をつくる		担当課長	松尾 次郎	担当者名	関本 麻梨香
取り組み事項		行政経営を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		行政評価システム改修事業					
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	庁内組織					
	意図(どのような状態にしたいのか)	NPMの考えのもと行政評価を適切に運用し、成果重視の行政運営になり、従来の削減型行政改革では解決しない課題について、一定のデータのもと戦略的な自治体経営をする。					
	事業の全体年度	事業着手年度	(年度)	事業完了予定年度	(年度)		

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		行政活動を妥当性、有効性、効率性などの面から客観的に評価し、その評価結果を行政運営に反映させるため全事務事業及び施策について評価を行う。				
活動実績	項目	単位	29年度実績	30年度実績	1年度実績	2年度計画
	事務事業評価	事業	537	542	542	550
	職員研修	回	0	0	0	0
	施策評価	施策	169	171	167	167
	第三者評価対象	-	9事務事業	7事務事業	8事務事業	8事務事業

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		29年度決算	30年度決算	前年比	1年度決算	前年比	2年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.028	0.028	100	0.029	104	0.027	93	
	参事以下職員	0.332	0.309	93	0.240	78	0.240	100	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	2,933,488	2,666,846	91	2,148,309	81	2,148,741	100	
	事業費	657,580	623,700	95	1,550,100	249	1,070,000	69	
	合計	3,591,068	3,290,546	92	3,698,409	112	3,218,741	87	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,591,068	3,290,546	92	3,698,409	112	3,218,741	87	
合計	3,591,068	3,290,546	92	3,698,409	112	3,218,741	87		

## ※ 事業の進捗状況

項目		29年度	30年度	1年度	2年度	/
全体進捗率	事業費累計 進捗率					

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		事業の改革改善率							
指標説明(式)		100-(継続事業本数÷総事業本数×100)							
指標単位	区分	29年度	30年度	前年比	1年度	前年比	2年度(計画)	前年比	備考
%	目標	15	15	100.0	15	100.0	18	120.0	
	実績	14.9	14.4	96.6	18.3	127.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	29年度	30年度	前年比	1年度	前年比	2年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

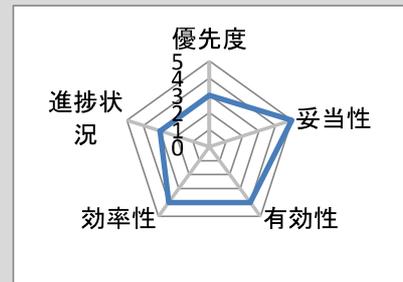
指標名1		ヒアリングに要した時間数							
指標説明(式)		行政改革推進委員会及び第三者評価委員会による評価結果ヒアリング時間数							
指標単位	区分	29年度	30年度	前年比	1年度	前年比	2年度(計画)	前年比	備考
時間	目標	16	16	100.0	16	100.0	15	93.8	
	実績	14	14	100.0	13	92.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	29年度	30年度	前年比	1年度	前年比	2年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(1年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
妥当性	目的の妥当性	成果重視の行政運営を進めていくためには、行政評価は重要である。	5
	市民ニーズ	行政環境を取り巻く環境の変化や市民ニーズの的確な把握のために、行政活動を客観的に評価し、行政運営に反映させていく行政評価は重要である。	
有効性	成果目標(改善)達成度	第三者評価等で指摘のあった事業について、統廃合や内容の見直しを行うなど評価結果に対してフィードバックを行っている。	4
	市民サービス	事務事業評価の全事業を一覧表としてホームページにて公表し、市民へ周知することにより、行政運営の透明性を高めた。	
効率性	手段の最適性	システムを活用した評価を行うことで、財務データとの整合性を高めることができ、また各種計画とも連携を図ることができるため手段として適切である。	4
	執行体制の効率性	システムの導入により作業が簡素化されてはいるものの、各体系データの修正等、手作業で行う必要がある部分について効率性の向上を図る必要がある。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	評価の各段階で軽微なシステム修正は行ったものの、概ね計画通り実施できた。	3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	評価指標の設定については見直しが必要な部分が多いにある。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた2年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	各評価項目の観点について評価時には再度確認し、有効な指標での評価となるよう周知する。

配点	32.5
総合評価	24.5

(2) 3年度以降の改革改善内容

区分	内容
重点事項	第6次総合計画策定に合わせ、行政評価についても新たな評価方法を検証する。
見直事項	
新規事項	
方向	継続 成果 維持 総コスト 維持

# 事務事業評価シート

参考帳票(事務事業評価)

予算上のコードと一致。

## 1 基本情報

事業番号		0010/100545/08/00		事業の種類	
年度	事務事業名	作成日	重要度		
予算事業名		担当部課名			
政策名		担当課長	担当者名		
施策名		実施計画への記載	主要事業の指定		
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	誰(何)を対象として			
	意図(どのような状態にしたいのか)				

## 2 事業の概要 Do

実施の概要						
活動実績	項目	単位	〇〇年度実績	〇〇年度実績	〇〇年度実績	〇〇年度計画

## 3 投入資源

会計区分		事業費単位:円							
インプット指標		〇〇年度決算	〇〇年度決算	前年比	〇〇年度決算	前年比	〇〇年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員			-		-		-	
	主幹以下職員			-		-		-	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	人員で算出された数値に平均人件費を乗じて計算(自動計算)							
	事業費								
	合計	0							
財源内訳	国庫支出金	当該事務事業の事業費決算額、予算額を記載。なお、人員欄で含めなかった〇〇審議会委員等の報酬等については算入漏れのないよう注意。結果的に事業によっては人件費のみの場合もあります。その場合は事業費欄は「0」と記載。							
	県支出金								
	市債								
	その他								
	一般財源								
合計	0	0	-	0	-	0	-		

## 4 評価指標

【有効性】									
指標名1		事業の有効性を測る指標名と指標の意味、算出方法などを記載。 事業の効果を数値で表すもの。 (例) 指標名: 1件当たりの交付時間 式: 従事時間数 ÷ 1年間の窓口取扱件数							
指標説明(式)									
指標単位	区分	〇〇年度	〇〇年度	前年比	〇〇年度	前年比	〇〇年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績								
指標名2		各年度の目標値・実績値を記載。 目標達成できたか、実績は前年度と比較して向上しているかが、有効性評価の大きなポイントとなる。							
指標説明(式)									
指標単位	区分	〇〇年度	〇〇年度	前年比	〇〇年度	前年比	〇〇年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績								

【効率性】		事業の効率性を測る指標名と指標の意味、算出方法などを記載。 代表的な指標として、活動1単位に要する費用を表す単位コストなどが上げられます。 (例)指標名:手数料千円を得るためにかかるコスト 式:事業費計(人件費含む)÷手数料計×1000							
指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	〇〇年度	〇〇年度	前年比	〇〇年度	前年比	〇〇年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

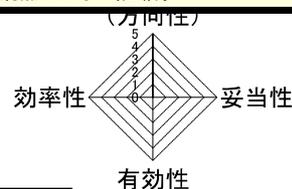
指標名2		各年度の指標の実績値を記載。前年度と比較することで、効率性の評価の大きなポイントとなる。							
指標説明(式)									
指標単位	区分	〇〇年度	〇〇年度	前年比	〇〇年度	前年比	〇〇年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

### 5 事業の評価(〇〇年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	担当課評価
妥当性	<p>妥当性について、相生市行政評価実施マニュアルの妥当性の具体的な評価観点の「目的の妥当性」、「市民ニーズ」、「市の関与の妥当性」などから事業の類型に応じた具体的な評価観点と評価結果に至る考え方、及び、現状認識を記載。</p>	
有効性	<p>有効性について、相生市行政評価実施マニュアルの有効性の具体的な評価観点の「成果目標(改善)達成度」、「市民サービス」、などから事業の類型に応じた具体的な評価観点と評価結果に至る考え方、及び、現状認識を記載。</p>	
効率性	<p>効率性について、相生市行政評価実施マニュアルの妥当性の具体的な評価観点の「コストの節減」、「負担割合の適正化」、「手段の最適性」などから事業の類型に応じた具体的な評価観点と評価結果に至る考え方、及び、現状認識を記載。</p>	
進捗状況		

### 6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	
		<p>評価結果を踏まえ、今後どういった改善課題があるか、どういった要因が評価結果に影響を及ぼしたか、その評価視点(「妥当性」「有効性」「効率性」と、具体的な評価観点とともに記載。</p>



### 7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた〇〇年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
		<p>前年度、前々年度の評価結果を踏まえ、改善を行う(行った)内容について、その評価視点と、具体的な評価観点とともに内容を記載。</p>

検討の有無	
総合指標	

(2) 〇〇年度以降の改革改善内容

区分	内容
重点事項	<p>評価結果から課題として認識された点について翌年度(概ね3年を目途に)以降に改善を行う内容について、3つの区分に分けて記載。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重点的に取組む事項</li> <li>廃止、統合に向けた見直し事項や委託化などの手段の見直しや変更</li> <li>新規に取組む事業や新規に取組む事</li> </ul>
見直し事項	
新規事項	
方向	<p>成果</p> <p>総コスト</p>

翌年度以降の事業の実施について「継続」「廃止」「完了」「統合」を記載  
「廃止予定」「完了」「完了予定」

成果及び総コスト: 方向で「継続」とした事業について「拡大」「維持」「縮小」を記載。

事務事業名	担当課名	取り組み事項	-1年度			事後評価				重要度	課題	改善内容	方向性		
			人件費	事業費	支出合計	妥当性	有効性	効率性	進捗状況				方向	成果	コスト
安室ダム水道用水供給事業	企画広報課	上水道の安定供給と安全強化を図る	492,949	29,278,000	29,770,949	-	2	2	1	3	令和元年度で安室ダム水源開発費経費の償還完了となる。	新たな費用負担が発生しないように県と連携を図る。	継続	維持	縮小
特定用地管理委託事業	企画広報課	企業立地の促進	433,829	468,000	901,829	-	2	2	2	3	特定用地の活用の要望及び災害時など不測の事態において、迅速に対応するため、企業庁との連携が必要である。	企業庁へ要望するとともに、自治体から報告すべき事由が発生した際に、各自治会と連携し、迅速な対応を企業庁へ求める。	継続	維持	維持
西播磨水道企業団連絡調整事業	企画広報課	上水道の安定供給と安全強化を図る	463,389	1,057,000	1,520,389	-	3	3	4	3	現状の連絡調整の事務としては、特に課題はない。	例年どおり効率的に実行する。	継続	維持	維持
広域行政事業	企画広報課	効率的で実践的な広域連携システムの推進	463,389	276,440	739,829	-	3	3	3	3	要望を挙げられておらず、要望機会をうまく活用しきれていない。	改めて全庁へ要望の周知を行い、社会情勢にあった要望活動を行う。	継続	維持	維持
基幹システム管理運営事業	企画広報課	行政情報システムの整備と業務の効率化を推進する	7,764,709	55,463,125	63,227,834	-	5	3	4	3	基幹システムの更新に向け、適切なシステム体制の構築を検討する必要がある。	自治体クラウドを念頭においた、より効果的で効率的なシステム体制のあり方を検討する。	継続	維持	維持
情報システム管理運営事業	企画広報課	行政情報システムの整備と業務の効率化を推進する	8,385,469	30,027,129	38,412,598	-	5	4	4	3	多様化する外部からの攻撃に対し、確実に対処できる体制を維持する必要がある。	ネットワーク環境の安全性を維持・向上させるため、セキュリティポリシーの周知徹底による職員の意識の向上を図る。	継続	維持	維持
秘書業務	企画広報課	その他	11,607,509	3,196,827	14,804,336	-	4	4	4	4	市長、副市長の指示等を各担当へ迅速に伝達し、情報の共有、的確な意図の認識、そして実行に移せるよう、連絡調整体制の充実が必要である。	連絡調整体制のさらなる充実に努め、業務の効率化を図る。	継続	拡大	維持
教育特区事業	企画広報課	充実した高等教育の環境づくり	1,291,069	38,500	1,329,569	4	4	3	4	3	文部科学書からの点検調査等を踏まえ、適切な学校運営が行われるよう指導・監督をする必要がある。	市と学校が密に連携を図り、適切な学校運営が行われているか指導・監督を行う。	継続	維持	維持
相生市民さわやかあいさつ運動事業	企画広報課	地域ぐるみで健全育成を推進する	463,389	395,604	858,993	3	3	3	3	4	在庫数や配布数、購入数など啓発用のぼりの適正な管理が必要である。	年間の必要数や地域に設置しているのぼりの状況把握に努める。	継続	拡大	維持
国際交流事業	企画広報課	多文化共生を推進する	1,778,809	220,000	1,998,809	4	4	4	4	3	新規ボランティアの加入があり、さらに市(事務局)、企業等との連携及び調整が重要である。	関係機関等とのスムーズは連携体制の確立する。	継続	維持	維持
ふるさと応援事業	企画広報課	市民参加型のまちづくりシステムを構築する	4,573,869	40,342,881	44,916,750	4	4	3	3	3	寄附をしていただくために、まず相生市を知ってもらう事が必要であり、PR方法等工夫が必要である。	ポータルサイトの運営方法の変更により活用出来るコンテンツが増えたため、活用方法等の研究が必要である。	継続	維持	維持
自治基本条例策定事業	企画広報課	市民参加型のまちづくりシステムを構築する	433,829	0	433,829	5	4	4	4	4	自治基本条例制定から数年経過しているため、検証が必要である。	第6次総合計画の策定にあわせて、審議会等により検証を行う。	継続	拡大	維持

行政評価人件費 人員割合

背景が白のセルに記入ください。

H31決算

企画広報課

			担当者時間数合計							
取組み事項	事務事業コード	事務事業名	合計							
			時間	参事以下 職員	臨時職 員					
充実した高等教育の環	010202050100	教育特区事業	0	0.000	0.000					
地域ぐるみで健全育成	010302040300	相生市民さわやかあいさつ運動	0	0.000	0.000					
多文化共生を推進する	010401050100	国際交流事業	0	0.000	0.000					
常備消防との連携を強	030202011200	西はりま消防組合事業	0	0.000	0.000					
企業立地の促進	040101010100	企業誘致事業	0	0.000	0.000					
企業立地の促進	040101010200	特定用地管理委託事業	0	0.000	0.000					
魅力ある商業集積を促	040202010100	第三セクター事業	0	0.000	0.000					
交流の活性化を推進す	040203021000	第三セクター事業	0	0.000	0.000					
計画的な都市空間を開	050101010100	特定用地管理委託事業	0	0.000	0.000					
計画的な都市空間を開	050101010200	重要施策推進事業	0	0.000	0.000					
計画的な都市空間を開	050101011200	国土利用計画策定事業	0	0.000	0.000					
上水道の安定供給と環	050102010100	安室ダム水道用水供給事業	0	0.000	0.000					
上水道の安定供給と環	050102010200	西播磨水道企業団連絡調整事業	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010100	ふるさと応援事業	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010200	自治基本条例策定事業	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010300	AIOIグリーンフェスタ事業(70周年)	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010400	市制70周年記念式典事業(70周年)	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010500	市制70周年記念品配布事業(70周年)	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010600	記念ウォーキング事業(70周年)	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010700	「かわりゆく相生」展事業(70周年)	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010800	市民参加推進事業	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101011100	地域づくり協働事業	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101011200	地方創生事業	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101011300	シティプロモーション事業	0	0.000	0.000					
まち・ひと・しごとによる	060101030600	地方創生事業	0	0.000	0.000					
まち・ひと・しごとによる	060101030700	シティプロモーション事業	0	0.000	0.000					
情報発信力を強化する	060102010100	広報事業	0	0.000	0.000					
情報発信力を強化する	060102010200	まちかど出前講座事業	0	0.000	0.000					
情報発信力を強化する	060102010500	ホームページ整備事業	0	0.000	0.000					

行政評価人件費 人員割合

背景が白のセルに記入ください。

H32予算

企画広報課

取組み事項	事務事業コード	事務事業名	担当者時間数合計							
			時間	合計						
				参事以下 職員	臨時職 員					
充実した高等教育の環	010202050100	教育特区事業	0	0.000	0.000					
地域ぐるみで健全育成	010302040300	相生市民さわやかあいさつ運動	0	0.000	0.000					
多文化共生を推進する	010401050100	国際交流事業	0	0.000	0.000					
常備消防との連携を強	030202011200	西はりま消防組合事業	0	0.000	0.000					
企業立地の促進	040101010100	企業誘致事業	0	0.000	0.000					
企業立地の促進	040101010200	特定用地管理委託事業	0	0.000	0.000					
魅力ある商業集積を促	040202010100	第三セクター事業	0	0.000	0.000					
交流の活性化を推進す	040203021000	第三セクター事業	0	0.000	0.000					
計画的な都市空間を開	050101010100	特定用地管理委託事業	0	0.000	0.000					
計画的な都市空間を開	050101010200	重要施策推進事業	0	0.000	0.000					
計画的な都市空間を開	050101011200	国土利用計画策定事業	0	0.000	0.000					
上水道の安定供給と環	050102010100	安室ダム水道用水供給事業	0	0.000	0.000					
上水道の安定供給と環	050102010200	西播磨水道企業団連絡調整事業	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010100	ふるさと応援事業	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010200	自治基本条例策定事業	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010300	AIOIグリーンフェスタ事業(70周年)	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010400	市制70周年記念式典事業(70周年)	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010500	市制70周年記念品配布事業(70周年)	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010600	記念ウォーキング事業(70周年)	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010700	「かわりゆく相生」展事業(70周年)	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101010800	市民参加推進事業	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101011100	地域づくり協働事業	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101011200	地方創生事業	0	0.000	0.000					
市民参加型のまちづく	060101011300	シティプロモーション事業	0	0.000	0.000					
まち・ひと・しごとによる	060101030600	地方創生事業	0	0.000	0.000					
まち・ひと・しごとによる	060101030700	シティプロモーション事業	0	0.000	0.000					
情報発信力を強化する	060102010100	広報事業	0	0.000	0.000					
情報発信力を強化する	060102010200	まちかど出前講座事業	0	0.000	0.000					
情報発信力を強化する	060102010500	ホームページ整備事業	0	0.000	0.000					
広聴活動を充実する	060102020100	市民対話事業	0	0.000	0.000					

# 施策評価シート

参考帳票(取り組み事項評価)

## 1 基本情報

年度	1	取り組み事項	行政経営を推進する	担当部課名	
まちづくり目標		まちづくり目標推進のために		企画総務部企画広報課	
施策名(大)		まちづくり目標推進のために	担当部長	玉田 直人	
施策名(中)		改革に挑戦する市役所をつくる	担当課長	松尾 次郎	
目的		行政評価のPDCAサイクルにより、総合計画の進捗状況や新たな施策の必要性などを評価し、適切な行政経営を行います。 さらに、経営資源の一つである公共施設について、公共施設等総合管理計画などを策定し、適切なマネジメントを進めます。			

## 2 評価指標

指標名	単位	実績値			目標	
		29年度	30年度	1年度	27年度	2年度
★行政評価に基づく改善件数	件	34	35	38	50	100

★がつけられている指標は、基本計画に記載している「めざそう値」となります。

## 3 施策に対する投入資源

投入資源	単位	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(予算)
事業費	円	657,580	6,139,632	5,712,585	4,733,000
人件費	円	3,675,712	5,160,750	9,245,737	8,635,347
合計	円	4,333,292	11,300,382	14,958,322	13,368,347

## 4 施策評価

	評価判定	判定理由及び課題等
①目標の達成状況	○ ◎ 概ね順調に推移している ○ 一定程度進展している △ 少しは進展している ▲ 進展していない	構成事務事業のPDCA結果による選択と集中の手法として、施策評価の活用が図れていない。今後は、第6次総合計画と連動させ、効果的な評価ができる手法を検討が必要である。
②社会情勢の反映・有効性	◎ ◎ 有効に対応できている ○ 情報把握に努めている △ あまり対応できていない ▲ 有効に対応できていない	行政評価では、第三者評価による外部意見の聴取を取り入れ、社会情勢等を反映できるしくみとなっている。
③構成事務事業の妥当性	◎ ◎ 効率的な構成である ○ 改善が必要な事業がある(1事業) △ 改善が必要な事業がある(複数) ▲ 構成自体に問題がある	目的を達成するため、現在の構成事務事業で妥当である。
④業務方法の効率性	○ ◎ 効率的に進めている ○ 改善等の余地が一部ある △ 改善等の余地が大きい ▲ 抜本的な改善等が必要である	各種計画等との連携を密にすることで、さらなる効率化が可能であると考え。
⑤施策の総合評価	A A 継続 B 改善 C 再構築 D 見直し・縮減	行政経営を推進するためにも行政評価を中心とした連携強化が必要である。

### 【成果】

行政評価については、電算システムにより評価を行うことで、事務の効率化を図った。評価実績としては、全167施策及びその施策を構成する全事務事業である542事業の評価を行った。結果は、現行どおり進める施策が149施策、一部見直しが必要である施策が18施策となり、事務事業542事業では、継続443事業、廃止10事業、完了7事業、その他82事業となった。

また、第三者評価については、全事務事業の内、地域創生関連事業及び平成28年度以降新規事業の中から事務局が選定した10事務事業について、7月上旬の行政改革推進委員会のヒアリングにおいて8事務事業に選定し、その8事務事業を第三者評価委員会で評価を実施した。

## 5 施策の推進に向けた今後の対応

第三者評価委員会意見		既存事務事業及び新規事業の方向性	
------------	--	------------------	--



令和元年度実施 取り組み事項評価結果一覧(担当課別) (一部抜粋)

項目別評価

①目標の達成状況 ②社会情勢の反映・有効性 ③構成事務事業の妥当性 ④業務方法の効率性

No	担当課	取り組み事項	項目別評価				総合評価
			①	②	③	④	担当部
1	企画広報課	充実した高等教育の環境づくり	○	◎	◎	○	A
2		地域ぐるみで健全育成を推進する	○	○	○	◎	A
3		多文化共生を推進する	○	○	◎	◎	A
4		常備消防との連携を強化する	◎	◎	◎	○	A
5		企業立地の促進	△	◎	◎	○	A
6		交流の活性化を推進する	△	△	○	○	B
7		上水道の安定供給と安全強化を図る	○	△	○	△	B
8		市民参加型のまちづくりシステムを構築する	◎	◎	◎	◎	A
9		まち・ひと・しごとによる人口減少対策を行う	◎	◎	◎	◎	A
10		情報発信力を強化する	◎	○	◎	◎	A
11		広聴活動を充実する	○	◎	◎	○	A
12		行政経営を推進する	○	◎	◎	○	A
13		費用対効果を精査する	○	○	◎	○	A
14		効率的で実践的な広域連携システムの推進	◎	◎	◎	◎	A
15		行政情報システムの整備と業務の効率化を推進する	◎	◎	○	○	A
16	定住促進室	まち・ひと・しごとによる人口減少対策を行う	○	○	◎	◎	A
17	総務課	人権関係行政の連携・協働を推進する	○	○	◎	○	A
18		人権啓発活動を推進する	○	○	◎	○	A
19		効率的、効果的な組織を構築する	◎	◎	◎	◎	A
20		職員の資質向上を図る	◎	◎	◎	◎	A
21	危機管理課	交通ルールとマナーの普及・啓発を促進する	◎	○	○	◎	A
22		防犯活動を推進する	◎	○	◎	○	A
23		危機管理体制と住民への情報伝達手段を構築する	◎	○	○	○	A
24		防災意識と知識の普及・啓発を図る	○	○	◎	○	A
25		常備消防との連携を強化する	◎	○	○	◎	A
26		非常備消防体制の充実を図る	◎	○	◎	○	A
27	財政課	資産の有効活用を図る	○	○	◎	◎	A
28		財源を効率的に運用する	○	○	◎	○	A
29	税務課	情報発信力を強化する	◎	◎	◎	◎	A
30		安定的に財源を確保する	○	◎	◎	○	A
31	徴収対策室	国民健康保険などの安定的な運営を図る	○	◎	◎	◎	A
32		安定的に財源を確保する	◎	◎	◎	◎	A
33	市民課	子育て支援サービスを充実する	○	○	◎	○	A
34		介護予防などを推進する	◎	○	○	○	A
35		障害福祉サービスを充実する	◎	○	◎	○	A
36		国民健康保険などの安定的な運営を図る	○	○	◎	○	A
37		年金制度の啓発と加入促進を図る	○	◎	○	○	A
38		斎場の適正管理に努める	◎	◎	◎	○	A
39	地域振興課	文化事業を実施する	○	○	○	△	B
40		スポーツ活動の支援・充実を図る	○	○	○	△	B
41		人権啓発活動を推進する	○	○	◎	○	A
42		消費者の育成と相談体制を充実する	◎	○	◎	○	A
43		安心して消費できるよう監視する	○	◎	○	○	A
44		技能・技術の習得と雇用情報の提供を図る	◎	△	○	○	B
45		勤労者の生きがいづくりを推進する	△	○	○	○	B
46		魅力ある商業集積を図る	○	○	○	○	B
47		商業者による経営革新的な取り組みを支援する	○	○	○	○	B
48		観光客を受け入れる体制を充実する	○	○	○	◎	A
49		交流の活性化を推進する	○	◎	◎	○	A
50		地域ものづくり基盤の強化を図る	○	○	○	○	B
51		中小企業の経営改善強化に向けた支援をする	◎	○	○	○	A
52		住環境の整備と保全を行う	◎	◎	◎	○	A

## 各部門別成果（一部抜粋）

### 1 企画総務部

#### （ 1 ） 充実した高等教育の環境づくり 企画広報課

（目的）

生徒の希望実現に対応した学校運営を推進するため、関係機関に働きかけます。教育特区に基づく通信制単位制高等学校については、設置目的が最大限発揮できる運営となるよう、設置認可者として適切な指導を行います。

（内容）

##### 【教育特区事業】

相生学院高等学校の認可者として、相生市教育特区学校設置審議会を開催し、学校運営等の評価及び学則変更の妥当性などの審議を行う。

（成果）

様々な就学形態が必要とされているなかで、選択肢のひとつとして広域通信制高校の定着がみられ、株式会社立の相生学院高等学校についても、一定の入学者を保っている現状である。

また、生徒がスポーツや文化面において好成績を残すことで、新聞等のメディアに報道され相生市の知名度アップにつながっている。

今後は、様々な規制のなかで適正な学校運営のため、さらに指導を行っていくことが必要である。

#### （ 2 ） 地域ぐるみで健全育成を推進する 企画広報課

（目的）

各中学校区の青少年健全育成協議会の活動を充実し、地域ぐるみの健全育成活動を推進します。

また、青少年の健全な育成に悪影響を及ぼす図書やインターネット情報などの有害な環境から青少年を守るために、補導委員・家庭・地域団体の協力を得て、有害環境の浄化を推進します。

（内容）

##### 【相生市民さわやかあいさつ運動事業】

あいさつ運動キャンペーン実施数

（成果）

あいさつ運動の周知により、近年希薄化しているコミュニケーションの一助として、子どもから高齢者まであいさつを入口とした関係性が構築されている。

# 実施計画書

参考帳票(実施計画書)

(単位: 百万円)

細事業名	基幹系システム更新(住基・税)			総合 計画 体系	まちづくり目標	06	まちづくり目標推進のために	
事業期間	29	～	事業主体		市	施策名(大)	01	まちづくり目標推進のために
新規継続区分	継続	会計区分	一般会計		施策名(中)	04	効率的で効果的な組織体制を図る	
経費区分	その他経費		経常臨時区分		臨時・政策的経費	取り組み事項	03	行政情報システムの整備と業務の効率化を推進する
補助・単独の区分	市単独				事業名	01	基幹系システム管理運営事業	
事業を構成するその他細事業名	1	電算周辺機器更新			4			
	2	電算室移設工事		5				
	3	社会保障・税番号制度システム整備事業		6				

事業の必要性	基幹業務は市民に与える影響が多いため、支障なく業務遂行するため、また、更なる事務の効率化を図るため、計画的に基幹系システムの更新を図る。		
--------	--	--	--

事業の目的	【誰のために】	今や行政事務に欠かせないものとなっている基幹系システムについて、計画的かつ将来的に最適な方法で更新を図る。	
	【誰(何)を対象として】		
	【意図:どのような状態にする】		

全体計画	【事業内容】	事業費		全体事業費	令和元年度以前
	平成29年度の定期更新において、オンプレミス(サーバ自庁内設置)から、クラウドサービスの利用に転換を図り、業務効率及び費用対効果の向上を図った。このため、平成30年度以降は経常的なクラウドサービス利用料及びクライアント端末等の更新のみ発生することとなり、従前のような大規模なシステム更新費用は基本的に発生しない。	事業費計		56	0
		事業 費 内 訳	工事費	0	
			測量等委託費	0	
			補償費	0	
			用地費	0	
その他(賃借料)			56		
その他(備品購入費)	0				

事前評価	【妥当性】		
	【有効性】		
	【効率性】		

各種意見等	
-------	--

◆備考欄◆

平成29年度の住基・税の各業務に係るサーバ等機器類の更新にあわせ、クラウドサービスを利用することとし、自庁内でのサーバ設置を行わないことにより更新費用及び保守経費等の削減を図った。  
 なお、子ども子育て、後期高齢者医療、介護保険の各システムについても、可能なものから順次クラウドサービスに移行することとする。  
 (後期高齢者医療、介護保険の各システムは特別会計)

細事業名	基幹系システム更新(住基・税)			新規継続区分	継続	会計区分	一般会計	
事業期間	29	～	事業主体	市	経費区分	その他経費	経常臨時区分	臨時・政策的経費
					補助・単独の区分		市単独	
全体計画	【事業内容】				事業費		全体事業費	令和元年度以前
	平成29年度の定期更新において、オンプレミス(サーバ自庁内設置)から、クラウドサービスの利用に転換を図り、業務効率及び費用対効果の向上を図った。このため、平成30年度以降は経常的なクラウドサービス利用料及びクライアント端末等の更新のみ発生することとなり、従前のような大規模なシステム更新費用は基本的に発生しない。				事業費計		56	0
					事業費内訳	工事費	0	0
						測量等委託費	0	0
						補償費	0	0
						用地費	0	0
						その他(賃借料)	56	0
その他(備品購入費)						0	0	

区分	令和2年度(予算)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
各年度事業内容	※リース契約による賃借料 ・クラウド導入関係機器 1,063千円	※リース契約による賃借料 ・クラウド導入関係機器 1,063千円 ・端末等 (54台分・二要素認証・強化対策含む) 4,000千円 (R3.10更新)	※リース契約による賃借料 ・クラウド導入関係機器 1,063千円 ・端末等 (54台分・二要素認証・強化対策含む) 4,000千円	※リース契約による賃借料 ・クラウド導入関係機器 540千円 (R5.4更新) ・端末等 (54台分・二要素認証・強化対策含む) 4,000千円	※リース契約による賃借料 ・クラウド導入関係機器 540千円 ・端末等 (54台分・二要素認証・強化対策含む) 4,000千円	※リース契約による賃借料 ・クラウド導入関係機器 540千円 ・端末等 (54台分・二要素認証・強化対策含む) 4,000千円
事業費	1	5	5	5	5	5
事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0
	測量等委託費	0	0	0	0	0
	補償費	0	0	0	0	0
	用地費	0	0	0	0	0
	その他(賃借料)	1	5	5	5	5
	その他(備品購入費)	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金(補助率)	0	0	0	0	0
	県支出金(補助率)	0	0	0	0	0
	市債(充当率)	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	1	5	5	5	5	5

区分	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
各年度事業内容	※リース契約による賃借料 ・クラウド導入関係機器 540千円 ・端末等 (54台分・二要素認証・強化対策含む) 4,000千円 (R8.10更新)	※リース契約による賃借料 ・クラウド導入関係機器 540千円 ・端末等 (54台分・二要素認証・強化対策含む) 4,000千円	※リース契約による賃借料 ・クラウド導入関係機器 540千円 ・端末等 (R10.4更新) ・端末等 (54台分・二要素認証・強化対策含む) 4,000千円	※リース契約による賃借料 ・クラウド導入関係機器 540千円 ・端末等 (54台分・二要素認証・強化対策含む) 4,000千円	※リース契約による賃借料 ・クラウド導入関係機器 540千円 ・端末等 (54台分・二要素認証・強化対策含む) 4,000千円	※リース契約による賃借料 ・クラウド導入関係機器 540千円 ・端末等 (54台分・二要素認証・強化対策含む) 4,000千円 (R13.10更新)
事業費	5	5	5	5	5	5
事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0
	測量等委託費	0	0	0	0	0
	補償費	0	0	0	0	0
	用地費	0	0	0	0	0
	その他(賃借料)	5	5	5	5	5
	その他(備品購入費)	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金(補助率)	0	0	0	0	0
	県支出金(補助率)	0	0	0	0	0
	市債(充当率)	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	5	5	5	5	5	5

令和 年度マニフェスト兼指定事務事業進行管理シート (1 / 3)

部名				氏名			
部の目標							
						目標達成度	
指定事務事業							
【事業名】				(課名)		進捗	評価
内 容		ス ケ ジ ュ ー ル	8月				
			11月				
			2月				
【事業名】				(課名)		進捗	評価
内 容		ス ケ ジ ュ ー ル	8月				
			11月				
			2月				

(目標達成度 A : 概ね目標通り達成 B : 目標の半ば以上達成 C : 目標の半ば以下)

(進捗度 A : 目標通り実施 B : 概ね目標通り実施 C : 目標の半ば以上を達成

D : 目標の半ば以下 E : 未着手)

(評価 O : 見直し等不要 ▲ : 問題点の報告が必要 × : 計画の見直しと報告が必要)

令和 年度マニフェスト兼指定事務事業進行管理シート (2 / 3)

課の目標 ( )			
目標達成のための取り組み内容等	数値目標		目標達成度
	(アウトプット指標)	(アウトカム指標)	
	(目標値)	(目標値)	
	(実績値)	(実績値)	
	(目標値)	(目標値)	
	(実績値)	(実績値)	
	(目標値)	(目標値)	
	(実績値)	(実績値)	

(目標達成度 A : 概ね 100%達成 B : 80%程度達成 C : 60%程度達成 D : 50%以下  
E : 目標の見直しが必要)

アウトプット指標…事業等を実施した結果指標 (例 : 実施回数、参加人数など)

アウトカム指標…事業実施による効果・成果指標 (例 : 社会増減数、満足度など)